



## 【ブライツコンサルティング】3月6日より「教育」、「学習」という意味の ヒンディー語新gTLD「.SHIKSHA」の取得申請受付を開始

商標・ドメインの取得・管理、ブランドの不正利用監視などを行う株式会社ブライツコンサルティング(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:中川光昭)は3月6日、新gTLDサポートサービスの取り組みとして、2014年3月11日より受付開始となった新gTLD「.SHIKSHA」(ヒンディー語で「教育」、「学習」という意味)の取得申請受付を開始しました。

新gTLDレジストリ Afiliis Limited による新gTLD「.SHIKSHA」(ヒンディー語で「教育」、「学習」という意味)、の優先登録期間スタート発表を受け、いち早く申請手続きに対応いたします。

＜商標権者向けの優先登録期間 - Sunrise Period＞ 2014年3月11日から2014年4月11日まで

- ① 登録者は Trademark Clearinghouse (TMCH) で登録された商標と完全一致しているドメインネームのみを登録申請することができます。
- ② 1つのドメインネームに複数の登録希望者が申請した場合、登録者は入札(オークション式)で決定されます。

＜一般登録期間 - General Availability Period＞ 2014年4月17日から

- ① 登録者に関する制限事項はありません。
- ② 申請受付は “First Come, First Served” (=早いもの勝ちの先願登録)です。

商標権者向けの優先登録期間終了後、先願登録期間と一般登録期間の開始が予定されています。

---ドメインを積極的に取得するメリット---

- 効果的な Web プロモーション ● ブランドや商標の保護 ● 第三者による不正取得の防止
- 顧客や取引先がオフィシャルサイトと誤認・混同をする危険性の排除

---その他世界各国のドメインネーム登録について---

ブライツコンサルティングでは、商標分野での国際的なコンサルティング経験と知的財産としてのドメインネームマネジメントにおける独自のノウハウを活かし、新gTLDだけでなく、全世界に存在するドメインネーム(ccTLD)の保護([http://www.brighticonsulting.com/domain/cctld\\_list/](http://www.brighticonsulting.com/domain/cctld_list/))を行っています。

ブライツコンサルティングの新gTLDサポートチームでは、2007年以降プロジェクトの包括的なリサーチに取り組んでおります。パートナーとの提携をもとにレジストリ機能も提供する他、申請のサポートから申請後の管理業務など総合的な支援を行う等、知的財産保護コンサルティングのプロフェッショナルとして、質の高い真摯なサービスを末永く提供して参ります。

## 本プレスリリースに関するお問い合わせ先

コーポレートコミュニケーション室 担当: 小森 ・ 坂本

電話番号 : 03-5521-0107

Eメール : [cc@brightsconsulting.com](mailto:cc@brightsconsulting.com)

## 会社概要

社名 : 株式会社ブライツコンサルティング

URL : <http://www.brightsconsulting.com/>

本社所在地: 〒100-6030 東京都千代田区霞が関 3-2-5 霞が関ビルディング 30F

設立年月日: 2004年1月7日

代表取締役社長 : 中川光昭